7月 24日（金曜日）「悔い改めの勧め」

【新改訳 2017】

ホセア書　6•1－11

「さあ、主に立ち返ろう。主は私たちを引き裂いたが、また、いやし、私たちを打ったが、また、包んでくださるからだ。・・・・主を知ることを切に追い求めよう。主は・・・・・確かに現れ・・・・・地を潤される。」（1－3節）

預言者ホセアが民に対し、主に立ち返って、主なる神をもっともっと本当に知るようにと勧めていることばです。

4-11節にはホセアを通して語られた主の叱責のことばが続き、特に「誠実」を喜ぶことと罪をさばくことを警告しています。

神は愛であると同時に、義なるお方です。私たちも主に立ち返り、もっと主を知る（体験的に）ことを切に追い求め、何よりも誠実をもって信仰生活を歩むべきではないでしょうか。

「誠実」は「契約を守ることによって表される愛と忠実」を意味しています。私たちは、主の十字架の贖いを信じて救われたという信仰告白にふさわしく生きているでしょうか。主は私た

ちを潤そうとしていてくださるのです。

～祈り～

主よ。あなたは決して一面的ではあられないことを知ります。どうか、あなたに誠実であり続けることができるように助けてください。

【学びのために】

「誠実」はヘブル語で「ヘセド」。契約に対する（あるいは、契約に基づいた）忠誠心、愛を意味する語です。